





## 生産物・貸蜂・蜜源植栽の状況

農家名： \_\_\_\_\_

◎飼養目的：該当する番号を○で囲んでください。

1. 蜂蜜等販売（養蜂業者）    2. 貸売蜂用（養蜂業者）    3. 花粉交配用（自家用）    4. 趣味
5. その他（具体的に： \_\_\_\_\_ ）

1. 蜂蜜、蜜ろう、ローヤルゼリー等の生産量（令和 \_\_\_\_年1月～12月）

（単位：kg、群）

区 分	蜂 蜜	蜜 ろ う	ローヤルゼリー	花 粉	種 蜂
生 産 量	kg	kg	kg	kg	群

2. 花粉交配のため、蜜蜂を利用している農家等（令和 \_\_\_\_年）

区 分		蜜 蜂 を 利 用 す る 作 目 名								
		施設園芸（ハウス）					裸 地			
		ニガ ウリ	マン ゴー	メロン		その他 ( )	ニガ ウリ	カボ チャ	トウ ガン	
蜜蜂を利用する期間 (何月～何月)										
蜜蜂導入合計群数 (群)										
蜂 利 用 料	貸蜂料（円） (1群当たり)									
	蜂購入料（円） (1群当たり)									
備 考	・園芸組合加入の有無    なし    あり    （園芸組合名： _____ ） ・蜂購入している場合に利用期間終了後    養蜂農家に買い取ってもらっている場合 買い取り価格（1群当たり）： _____ 円 ・その他									

- 注) 1 作目例は例示であり、適宜記載すること。
- 2 花粉交配を目的として蜜蜂を導入した場合（利用農家が蜜蜂導入のための経費を養蜂農家に支払って利用している場合または花粉交配用蜜蜂を購入して利用している場合）につき記載すること。

3. 蜜蜂の奇形及びチョーク病の発生状況

令和 年1～12月における（ア）蜜蜂の奇形（ミツバチヘギイタダニによるもの）、（イ）チョーク病の発生状況について

	飼養蜂群数 ①	発生群数 ②	被害率 (%) ②/①
(ア) みつばちの奇形			
(イ) チョーク病の発生			

4. 蜜源の植栽状況

(1) 蜜源の植栽面積（令和 年1月～12月の間に植栽した面積及び時期）

	蜜源植物					計
	柑橘類	イジュ	シロバナセ ンダン草			
植栽面積 (㎡)						
採蜜の時期 月 旬～月 旬	月～ 月	月～ 月	月～ 月			

(注) 蜜源植物名は例示であり、他にある場合は空欄に記入してください。

(2) 蜜源を増殖した事例（蜂蜜採取目的の場合のみ記入してください。）

業者名	住所	蜜源の種類	面積	その利用状態